

令和7年5月 定例教育委員会 会議録

- **開催日時** 令和7年5月15日(木) 午前10時00分 から 午前11時40分
- **開催場所** 長井市役所 2階 市民防災研修室1(南)
- **出席者** 委員 土屋正人教育長、平田史彦教育長職務代理者、鈴木奈美委員、長沼真知子委員
事務局 竹田洋教育次長、高世潤教育総務課長兼給食共同調理場長、黒澤美紀学校教育課長、風間陽一地域づくり推進課補佐兼生涯学習推進室長、菊地千賀健康スポーツ課長、長澤春香教育総務係長

○ 会議次第

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 日程報告

i 教育長及び各課日程報告

ii その他事務報告

日程第3 付議事項

- ① 令和6年度長井市一般会計繰越明許費繰越計算書(教育総務課分)について
- ② 令和7年度長井市一般会計補正予算(案)(教育総務課分)について
- ③ 令和6年度長井市一般会計繰越明許費繰越計算書(学校教育課分)について
- ④ 令和7年度長井市の教育について

日程第4 協議・報告事項

- ① 指定校変更・区域外就学対象者一覧について
- ② 令和7年度長井市一般会計補正予算(案)(地域づくり推進課分)について
- ③ 令和7年度長井市一般会計補正予算(案)(観光文化交流課分)について

日程第5 その他

1 次回の定例教育委員会の開催について

日時(案): 令和7年6月9日(月) 午前10時00分

会場(案): 庁議室

○ 会議の概要

■ 日程第1 会議録署名委員の指名

教育長は長沼真知子委員を指名し、出席委員から承認された。

■ 日程第2 日程報告 i 教育長及び各課日程報告

教育長及び課長等による日程等の報告後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等は無かった。

■ 日程第2 日程報告 ii その他事務報告

教育長は各課長等に報告すべき事項があるか尋ねたが、各課長等からの発言は無か

った。

■日程第3 付議事項 ①令和6年度長井市一般会計繰越明許費繰越計算書（教育総務課分）について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第3 付議事項 ②令和7年度長井市一般会計補正予算（案）（教育総務課分）について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第3 付議事項 ③令和6年度長井市一般会計繰越明許費繰越計算書（学校教育課分）について

学校教育課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第3 付議事項 ④令和7年度長井市の教育について

教育次長、各課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

（全国学力・学習状況調査の正答率の推移をグラフ化し経年で比較することについて）

委員 全国学力・学習状況調査は、経年で比較するためのものではなく、今の子どもの実態を把握して、より良くするために授業改善に繋ぐためのもので、比較の対象にするのは逆効果になり得ると思いますので、無理に記載する必要はないと考えます。学校に対する信頼、授業の楽しさは子どもの意欲を湧かせることができるので、経年で見ていただいた方が良いと思います。ただ、「基本的な力」、「生きるために必要な力」、「確かな学力」という言葉が色々なところで出てきますが、このような力・学力が現状どうなっているのか、基本的な力が身についているのかどうかはこの資料からは分かりません。教育委員としてはその数字も把握しておきたいところです。

委員 正答率の推移を経年で比較することで何かに繋がるか、何が分かるかと考えると、保護者としては良く分からないと捉えて終わるか、誤解を生じさせる可能性も高いのではないかと思います。削除することに賛成します。子どもたちの現状の気持ちや授業に対する気持ちを経年で比較していった方が良いのではないかと思います。ただ、現状の学力がこの資料からは全く分からない、ということとは同様に課題に感じました。

委員 正答率の推移のグラフは削除する、という判断で良いと思います。「朝食を毎日食べていますか」という設問に対し、小学6年生の数字が R5 から一気に下がっているように、年度ごとに子どもの生活も変わっているようで、グラフにすると意味を正確に読み取ることが難しくなる場合もあると感じています。学力

は、親としても現状のものは気になります。

学校教育課長 学力の実態としては、中学校国語は全国平均と同等ですが、小学校国語・算数、中学校数学は低い状況にあります。中身を分析すると、本市の子どもたちは基礎基本は大体できていますが、思考・判断を問う問題や、算数数学であればデータから読み取る問題が弱いと認識しています。市で12月に実施しているベネッセの学力検査は、小1から中3までのデータが出ていますが、同じ傾向にあります。現在若手の教員が増えていることもあり、基礎基本の部分も学級や学校で差が大きいことも課題であると認識しています。さらに、小1から全国平均に届いていない状況もあり、幼保小の連携や、幼保での在り方、生活スタイルにもアプローチする必要があるのではないかと考えています。

教育次長 全国学力・学習状況調査の結果については、7月末に各学校に、8月上旬には教育委員会に届きます。結果については、分析をした上で秋ごろに教育委員会にて速報値をお伝えさせていただいております。また、11月に全校学校訪問をしていただいた際に学校ごとに学力のデータを校長教頭から説明していただいております。見えなくしているわけではなく、数値を経年でグラフ化して示すことによるメリット、デメリットを考えたときに、メリットがあまりないのではないかという結論に至りました。子どもたちの実態については、引き続き委員の皆様にも掘っていただき、こうしたらより力を伸ばせるのではないかと、というご提言をいただければ有難いと思います。また、昨年度の中3の進路先についてのデータも取っていますが、「成績」と言ったときに、正答率の数値という面もございますが、自分の希望する進路先に進めたかどうか大切にしていきたいと考えます。将来の夢や希望に向かって進んでいる子どもたちが、希望が叶った、というところが大事なのではないかと思います。そこも含めて引き続き「学力」についてご指導いただきたいと思っております。

教育長 学力の実態についてはきちんと分析しなければならないと思っています。特に低学年の学力低下の問題はかなり大きいので、情報共有をしながら議論を進めていきたいと考えています。この「長井市の教育」は公表して市民・国民が見る、ということも含め位置づけをきちんと考えていく必要があります。

委員 P26(4)中学生のスポーツ・文化活動の地域連携の現状値・目標値について、「種目・活動毎に随時実施」と記載がありますが、それぞれのクラブの中で子どもたちの意欲に応じて進めていく、という意味でよろしいでしょうか。

学校教育課長 クラブではなく部活で活動したい、という子どもがいたり、しっかり活動したい、楽しく活動したい等の差もあったり、競技ごと、子どもごとに様々であり、全部の活動をクラブに移行することは難しい状況にあります。健康スポーツ課とも連携し、花スポやスポーツ協会でうまくコーディネートしながら全て移行できれば良いですが、簡単に解決できない問題がたくさんあり、また、国のガイドライン作成等も遅れ遅れになっており、市としても明確な目標が定めにくいところがあります。

教育長 名称を含め、現状値と目標値が他とそぐわないのであれば、今後表記の仕方

を改める必要があります。

委員 部活動の地域展開の所管や調整役は学校教育課なのでしょうか。

教育次長 「中学校の部活動の」という先頭語から、地域移行を担うコーディネーターの予算などが学校教育課についたこともあり、学校教育課が主導しています。健康スポーツ課やスポーツ協会等にも入っていただいて「長井市スポーツ・芸術文化活動環境整備推進協議会」という組織を立ち上げて進めています。小中学生だけではなく、幼児期から高校、一般まで繋がることから、他課と連携しながら進めております。ご指摘のあった成果指標については、「希望するスポーツ・文化活動に参加できている割合」などとし、現状値はアンケートで調査する、ということも今年度検討したいと思います。

教育長 予算との整合性を考えると学校教育課、という表記になりますが、実際は健康スポーツ課や観光文化交流課、スポーツ協会や文化協会も関連します。また、全体的に事業と予算についての説明と、長井市の教育の理念から来ているものが一緒に記載されているので、そこも整理していく必要があると感じました。来年度の作成に向けて、より誤解なく示せるよう検討します。

委員 P28(3)心を豊かにする読書活動の推進について、成果指標は「市立図書館の延べ来館者数」となっていますが、この中の何割が読書のために来ているのか疑問です。学習環境が整っているため、勉強のために来ている人も多いと思います。

教育長 くるんとは第3の居場所となることを重視していることもあり、ご指摘のとおりです。

委員 P33(2)地域における子どものスポーツ機会の充実、②子どもを取り巻く地域スポーツ環境の整備を推進します、とありますが、これだけ読むとこちらが部活動の地域展開のように受け取れます。この項目の「スポーツ少年団活動の充実・支援」の予算を部活動の地域展開に含めて進められては、と思います。現在部活動の地域展開の予算がついているのは学校教育課で、他課や外部と連携した協議会を組織し進めていますとのことで、簡単にいかないのは理解します。

教育長 スポーツ協会のお金の使い方については、今のやり方だけで良いのか、ということはお伝えしています。そこを変えていかないと変わりません。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ①指定校変更・区域外就学対象者一覧について

学校教育課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ②令和7年度長井市一般会計補正予算(案)(地域づくり推進課分)について

地域づくり推進課補佐による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無

く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ③令和7年度長井市一般会計補正予算(案)(観光文化交流課分)について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第5 その他 1 次回の定例教育委員会の開催について

教育総務課による説明後、次回の定例教育委員会は案のとおり開催することで決定した。

以上をもって11:40、5月の定例教育委員会を閉じた。

会議録署名

教育長 土屋 正人

委員 長沼 真知子

